

長崎大学 ダイバーシティ推進センター

NEWS LETTER

長崎大学
ダイバーシティ
推進センター

-おもやい通信-

2025.4

Vol. 62

4月に副センター長に就任された荒川修先生です！

この度、門脇センター長より副センター長を仰せつかりました荒川と申します。私は本来、総合生産科学域の水産系の教員で、長崎大学には1999年4月に赴任してきました。これまで長年、フグ毒テトロドトキシンに代表されるマリントキシン(魚介毒)の研究を行ってきましたが、来年3月に定年を迎えます。

フグは自分自身で毒をつくるわけではなく、有毒餌生物から毒を摂取・蓄積しており、種や生息環境によって毒性プロファイル(保有する毒の量や成分組成、体内分布)が大きく異なります。近年、なぜそのようなことが起こるのか、すなわちフグの毒蓄積メカニズムを明らかにするため、フグが特異的にもつ毒結合タンパク質(PSTBP)と毒の選択的取り込みや体内動態との関わりについて調べています。いずれは、ゲノム編集によりPSTBPを欠失させることで、スーパー無毒フグ(毒を摂取しても遺伝的にそれを蓄積しないフグ)を作出したいと考えているところですが、毒性プロファイルの多様性同様、PSTBPには非常に多様なアイソフォームが存在しており、なかなか一筋縄ではきません。生物のダイバーシティ恐るべしで、フグも生き残るためにダイバーシティを絶え間なく進化させてきたよう



私は、常々ダイバーシティに考えを巡らせてはいるものの、これまでダイバーシティ推進センターの運営に直接関わったことはありません。しかし、歴代のセンター長をはじめ、スタッフの皆さんが「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」の事業等で素晴らしい成果をあげられるのを、長い期間、運営委員会委員として横から眺めてきました。今後も、一歩先を行くダイバーシティを目指して、本センターに受け継がれる高い志を絶やさぬよう、少しでもお役に立つことができると考えているところです。1年という短い期間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

4月に着任された木下直子先生です！

はじめまして。木下直子と申します。ダイバーシティコーディネーター/准教授として着任いたしました。前職は筑紫女学園大学の講師で、専門は社会学・歴史社会学・ジェンダー研究です。ジェンダー問題だけでなく、ナショナリズムやレイズムの問題が関わる研究テーマや社会運動に携わってきました。研究活動で訪れたことのある国は韓国とフィリピンです。趣味は写真と現代美術の鑑賞で、主にフェミニズム・アートやリサーチ・ベースド・アートの動向に関心があります。



就職氷河期のほぼいちばんひどい時期に新卒で広告会社に就職し、数年後に大学院に入りました。博士号取得の頃から大学非常勤講師を始め、学振PDの研究員を経て、福岡市の公的施設でひとり親支援の生活相談員を務めた後、九州大学の職員として相談業務を経験しました。2年前に常勤教員(任期制)の前職にありつけるまで、フルタイムの相談業務と大学非常勤講師のダブルワークをしながら、社会福祉士・精神保健福祉士の資格を取得するという多忙な日々で、ワークライフバランスはまさに自分の課題でした。



就職氷河期世代として、公平で公正な制度設計に人一倍関心があります。長崎大学でダイバーシティ推進に貢献できるよう、誠心誠意頑張っています。戦後80年の年に着任することになったのも何かの縁だと感じます。長崎でのこれからの生活が楽しみで、早く地域に溶け込んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ウェルカムカフェのご案内

「長崎へようこそ」

新任教員・職員の方々と、在任教員・職員のみなさんが、大学のことで分からないことや、地域のおすすめ情報、仕事と生活の両立のこと等について自由にお話ししながら交流したいと思っています。新任の方も、在任の方も、教員・職員の皆さん大歓迎です。対面では、軽食・お茶も準備しています。お子様と一緒にのご参加もどうぞ。

第1回 4月22日(火)12:00~13:00 オンライン 済

第2回 5月12日(月)18:00~19:30

坂本キャンパス(レジデンスー精得館パブリックスペース)

第3回 5月27日(火)18:00~19:30

文教キャンパス(ダイバーシティ推進センター)

[【申込はこちらからどうぞ】](#)

2025 ウェルカムカフェ

参加費無料

対象：長崎大学の教員・職員

日程：4月22日(火)12:00~13:00
開催方法：オンライン

日程：5月12日(月)18:00~19:30
開催方法：対面(坂本キャンパス)
場所：レジデンスー精得館パブリックスペース

日程：5月27日(火)18:00~19:30
開催方法：対面(文教キャンパス)
場所：ダイバーシティ推進センター

申込はQRコードから

長崎大学 ダイバーシティ推進センター
tel: 095-819-2889 (内線: 22691)
mail: omyoi_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp
HP: https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp/

学習プログラムSDセミナー(5~7月)のご案内

ダイバーシティ推進学習プログラムの一環で、SDセミナーを通年で月に1回開催いたします。教職員・学生、どなたでも参加できます。教職員の皆様は少なくとも1回は受講してください。

お申込みはこちら! ➡



実施日時	実施方法	テーマ	講師
5月23日(金) 12:00-13:30	Zoom	ダイバーシティ・インクルージョン&エクイティ (DE&I/DEI)をめぐる動向と課題	木下直子 准教授/ダイバーシティコーディネーター (ダイバーシティ推進センター)
6月20日(金) 14:00-15:30	Zoom	留学生の関わりから学ぶ多文化共生	多田美有紀 准教授 (留学生教育・支援センター)
7月16日(水) 14:00-15:30	Zoom	「発達特性の理解」と「コミュニケーションに不安のある学生への対応」(仮)	岩永竜一郎 教授 (医歯薬学総合研究科(保健学系) 作業療法学分野)

文教おもやい保育園 園児募集

文教おもやい保育園では、園児を募集しています。見学をご希望の方は、お気軽にダイバーシティ推進センターまでお問い合わせ下さい。

◆募集人数<令和7年5月1日時点>

- ・0歳児クラス……6名
- ・1歳児クラス……0名
- ・2歳児クラス……1名
- ・3歳児クラス……1名
- ・4歳児クラス……0名
- ・5歳児クラス……0名



育児・介護休業法の改正等に伴い本学の対応も以下のとおり変更しています (令和7年4月1日施行分)

	新しく追加・変更	旧
残業免除の対象範囲拡大 (育児)	小学校就学前の子を養育する職員が残業免除を請求できるよう規程改正を行う。	3歳未満の子を養育する職員が残業免除を請求できるように規程されている
子の看護休暇 (子の年齢)	小学校3年生修了まで子の看護等を行うため、1年に5日(未就学児童が2人以上の場合、1年に10日)休暇を取得することができます。	小学校就学前の子の看護等を行うため、1年に5日(未就学児童が2人以上の場合、1年に10日)休暇を取得することができます。
子の看護休暇 (取得理由について)	(取得理由)2項目追加 ○怪我・疾病に係る子の世話 ○子の予防接種・健康診断の受診 ○感染症に伴う学級閉鎖や出席停止に伴う子の世話 ○入園(入学)式、卒園式等学校行事への参加	(取得理由) ○怪我・疾病に係る子の世話 ○子の予防接種・健康診断の受診

上記の改正に伴い、[ハンドブック「出産・育児のABC」](#)も改訂しています。